

衆議院文部科学委員会ニュース

平成 24.4.18 第 180 回国会第 3 号

4 月 18 日（水）第 3 回の委員会が開かれました。

1 理事の補欠選任

- ・理事の補欠選任を行いました。

理事 永 江 孝 子君（民主）（理事高井美穂君去る 6 日委員辞任につきその補欠）

2 高井文部科学副大臣から就任の挨拶が行われました。

3 文部科学行政の基本施策に関する件

- ・平野文部科学大臣、山口外務副大臣、奥村文部科学副大臣、高井文部科学副大臣、神本文部科学大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

川 口 浩君（民主）

- ・一部の私立歯科大学が志願者全員を入学させている現状と大学における歯学教育の質の向上策について、高井副大臣の見解を伺いたい。
- ・スポーツ中に歯で口腔内を傷つけないようにするためマウスガードを装着する必要性について見解を伺いたい。
- ・保護者等のネグレクト等を見逃さないため学校の歯科健診で経過観察をすべきと考えるが、見解を伺いたい。

永 江 孝 子君（民主）

- ・少人数学級の実現によって目指す目標について見解を伺いたい。
- ・コミュニティ・スクールを全国公立小中学校の 1 割である 3,000 校までに普及させるための方策を伺いたい。
- ・給付型の奨学金制度の創設に対する大臣の見解を伺いたい。

松 野 博 一君（自民）

- ・平成 18 年に民主党が提出した日本国教育基本法案と現行の教育基本法との相違点及び教育基本法改正の考えがあるかについて、大臣に伺いたい。
- ・現在の教育委員会制度について、教育行政の責任の所在が不明確であること、小規模教育委員会においては指導主事が置けないなど機能が十分でないこと等の解決策として、広域教育委員会制度が考えられるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・子ども・子育て新システムにおいて、かつて民主党が

主張していた幼児教育の無償化の漸進的導入がどのように組み込まれているのか、大臣に伺いたい。

- ・教職員給与について、義務教育費国庫負担金の負担割合を 3 分の 1 から引き上げ、全額国庫負担とすることに対する大臣の見解を伺いたい。
- ・小・中・高等学校の施設におけるバリアフリー化の状況やバリアフリー化のための予算措置について伺いたい。また、インクルーシブ教育の推進に対する大臣の見解を伺いたい。

下 村 博 文君（自民）

- ・家庭教育の支援体制を確立するために『親学』推進議員連盟』を超党派で設立した。また、古典を広めるために「古典の日推進議員連盟」を超党派で設立した。文部科学省としてもその趣旨を踏まえて支援してほしいが、大臣及び高井副大臣の所見を伺いたい。
- ・4 月 13 日の北朝鮮による「人工衛星」と称するミサイル打ち上げの実施等を受けて、朝鮮学校を高等学校等就学支援金の支給対象から外すべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・平成 23 年度教科用図書検定結果（高等学校）について、教科書（日本史）の慰安婦問題の記述の多くが、「（関係）資料の中には軍や官憲によるいわゆる強制連行を直接示するような記述も見当たらなかった」とする政府見解と相違すると考えるが、検定意見を付さなかった理由を伺いたい。また、このようなことが起こるのは、教科書検定が十分に機能していないためであり、教科書検定を抜本的に見直す必要があると考えるが、大臣の認識を伺いたい。
- ・大学の 9 月入学に伴い生じるギャップタームを活用し

て、海外青年活動や福祉のボランティア、自衛隊の体験入隊など、若者たちを積極的に前向きにさせるための体験を課すべきだと思えるが、大臣の見解を伺いたい。

池 坊 保 子君（公明）

- ・平成 24 年度から中学校における武道の必修化に当たり、伝統と文化の尊重という観点から武道を捉える必要があると思えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・大臣の考える秋入学の理念について伺いたい。また、優秀な外国人を受け入れるためには、秋入学より先に、奨学金や寄宿舎と言った受け入れ態勢の整備や大学の教育内容を充実させる必要があると思えるが大臣の見解を伺いたい。

馳 浩君（自民）

- ・3月にパラリンピアンズの呼びかけにより、健常者と障害者の枠を超えて、スポーツ選手、ミュージシャン、文化人たちが交流する「Sports of Heart（スポーツオブハート）」プロジェクトが開催されたが、オープニングセレモニーに参加された大臣の障害者スポーツ

振興に向けた所感を伺いたい。

- ・次世代スーパーコンピュータ「京」は、世界一の計算速度を誇るものであり、我が国のものづくりの1つの成功例である。今後の「京」の活用分野及び共同利用に対する大臣の見解を伺いたい。
- ・平成 24 年度全国学力・学習状況調査が昨 17 日に実施された。当初は悉皆調査であった本調査の目的等を踏まえ、今後の調査の在り方について検討を行う必要性があると思うが、大臣の見解を伺いたい。

宮 本 岳 志君（共産）

- ・平成 24 年度から中学校において武道が必修化された。部活動における柔道の死亡事故件数が他の部活動に比べて高くなっているが、その原因と再発防止策について大臣に伺いたい。
- ・女子生徒は男子生徒に比べて保健体育活動中における頭部の負傷割合が高いという分析が出ているが、体力差、性差を考慮した安全対策を文部科学省は講じているか伺いたい。